

## 前橋市市民活動支援センター 主な事業予定

	2014 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2015 1月	2月	3月
情報紙発行(隔月発行)	★		★		★		★		★		★	
Mサポカフェ			★	★	★				★	★		
セミナー						★	★	★				
イベント協力参加			6/22★ 地域づくり フェスタ	★7/10 七夕まつり	8/22.23★ キッズ フェスタ	★8/30.31 生涯学習 フェスティバル						
Mサポふれあい祭り											★	
登録団体代表者会議												★
登録団体活動パネル展							(仮)期間・方法を検討中です					

※今年度から登録団体交流会が、バージョンアップしてMサポカフェに変わります

手をつなごう  
地域×NPO×企業

パートナーシップのチャンス！

「まえばし地域づくり交流フェスタ2014(仮称)」が6月22日(日)に前橋市総合福祉社会館にて開催されます。昨年のフェスタでは「市民活動コーナーわくわく広場」で、市民活動団体と、地域とのつながりのきっかけが出来ました。

今回Mサポが協力するコーナーは、「パートナーシップのチャンス！」。市民活動団体や地域、企業の方が集まり、「自分達の活動を広げたい」「団体・地域・企業とつながりたい」という提案を3分間のプレゼンテーションで発表していただきます。まさに出会いのチャンス！ぜひお申し込みください。

ご応募お待ちしています♪



日時: 6月22日(日) 13:00~14:30(予定)

会場: 前橋市総合福祉社会館 第1・2会議室

内容: 参加団体が3分間のプレゼンテーションをリレー方式で行い、市民活動団体・地域団体・企業が協働するきっかけを作る。

募集団体数: 20団体(市民活動団体・企業等)

申込み: 同封の申込用紙をご利用の上、所定の方法でお申込みください。申込用紙はMサポHPからもダウンロードできます。

## 民間ファンドによる、助成金が交付されました!

登録団体「S I E N<sup>2</sup> (シエンツー)」による助成金交付式が、3月17日(月)交流スペースでとり行われました。

助成対象は「困窮の子ども支援or強く共感できる団体」で、3団体が受賞されました。式のなかでは、「民間ファンドの支援体制が出来ていくのは素晴らしい」「NPO法人と企業と団体のつながりがこれから益々必要となっていく中で、Win-Winの関係作りが大切」等の話が出ていました。

任意団体「S I E N<sup>2</sup>」の助成金が、受賞団体の活動の一助になることでしょう。受賞された皆様おめでとうございました。

「S I E N<sup>2</sup>」では、書き損じハガキ・余った年賀状・未使用テレカ・切手等の寄付を募っています。多くの方々からの支援を必要としています。



### 受賞団体

#### ★NPO法人日本福祉教育研究所

「人塾」と題した様々な問題を考える学びと語らいの場の講演会を開催

#### ★NPO法人才レンジリボン子育て支援団体マザーオブパール

児童虐待支援、養護施設を卒業する子ども達へエールを贈るコンサート」を実施

#### ★太田パワー・ボランティア絆おいしいコーヒー飲ませ隊

宮城・岩手・福島県内を中心に仮設住宅へ月2回程度の訪問、音楽とコーヒーを提供  
「絆の花入れプロジェクト」(文通で心をつなぐプロジェクト)を開始

## MサポREPORT

### Mサポセミナー 「共助社会づくり」の概要

3月14日(金)内閣府より政策統括官付参事官補佐(市民活動促進担当)坂井潤子氏を講師にお招きし、参加者およそ40人で講演会を開催しました。内閣府の調査資料を基に、NPOや共助社会を巡る状況や実態の解説をしていただき、その後参加者との質疑応答では、講師の坂井氏から丁寧で誠実な返答をいただきました。

講演会後、会場を移し茶話会形式で和やかに懇親会を開催し、地域づくり活動の問題点(メンバーの高齢化・資金不足等)から話題が広がり、「大雪の際の近隣との助け合いに地域差があった」等の話も出ました。身近な共助について参加者それぞれが考



える機会となり、課題を洗い出し、持ち帰って検討するきっかけになれば幸いです。たくさんの方にご参加いただきありがとうございました。



○アンケート回答より

- ・高齢化社会ということを考えると共助の必要性を実感する
- ・今後のNPO・共助の在り方を学べ、大変良いセミナーだった
- ・参加者の中に、つながりを持てるNPOの存在を知り良かった
- ・「つながること」「伝えること」「知ること」が、共助社会づくりにおけるはじめの一歩かもしれないと思いました

### Mサポ話し方セミナー・登録団体代表者会議

3月15日(土)FMぐんまアナウンスセミナー講師の清水由美氏を迎えて、Mサポ話し方セミナー「すぐに身につく伝え方の基本」を開催、21人の方に参加いただきました。母音の正しい発音のしかた、腹式呼吸、50音の発声・発音の練習、滑舌練習等を実習し、「惹きつけるプレゼンは個性・要点・組み立て・パフォーマンスが大切である」とまとめられ、とても内容の濃く短く感じられた90分のセミナーでした。参加者からは「今後の活動にすぐに役立つ内容だった」「情報の伝達は基本の基本なので、良い企画だった」「普段の話し方を見直す良い内容であり、今後に活かしたい」等の感想をいただきました。



セミナー終了後、22人のご出席をいただき、登録団体代表者会議を開催しました。25年度事業の説明、前橋市からMサポ利用者アンケート結果の説明の後、意見交換を行い、25年度に開催した交流会等について、登録団体の方々から貴重なご意見をいただきました。

みなさんのお声をこれからのMサポの事業に少しでも反映していきたいと考えています。年度末でお忙しい中、ご出席いただきありがとうございました。



### Mサポスタッフの

### ぶら~り ボランティア探しの旅

『アーツ前橋 サポーター』

「前橋プラザ元気21」の別館に昨年オープンした芸術文化施設「アーツ前橋」。今回は、アーツ前橋の企画や施設運営のお手伝いをするボランティア「アーツ前橋サポーター」の活動にお邪魔させていただきました。

サポーターの活動は、関係図書・資料の整理や、広報・発送活動、ワークショップ・イベントの補助、子どもたちの作品鑑賞サポートなど、多岐にわたります。現在64人の方が登録されているそうです。

3月16日に、現在開催中の展示のアーティストトークが行われ、資料の配布や椅子並べ等のサポート活動をされたサポーターの石関さん、内山さん、横山さんにお話を伺うことができました。皆さん子どもの頃に前橋の街なかでわくわくしていた思い出があるそうで、「昔に比べて寂しくなってしまった街なかにアーツ前橋ができて、また盛り上がるきっかけになるのでは」と期待されていました。サポーターの魅力は、「アーツ前橋の企画に参加するきっかけになる」「一般的の客として見ると別の楽しみ方ができる」「都合に合わせて1~2時間から、子ども連れでも参加できる間口の広さ」と教えてくださいました。

活動しやすい環境で、自分の関心に合わせて楽しみながら参加されている様子が伝わってきて、「私も仲間に入りたいな…」と思える素敵な雰囲気でした。

アーツ前橋サポーターへの登録は随時受け付けています。条件等がありますので、詳しくはアーツ前橋までお問い合わせください。

【アーツ前橋】電話 027-230-1144



左から石関さん、内山さん、横山さん



受付のサポート



白川昌生によるアーティストトーク